平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:底質(単位:pg/g-dry) 地方公共団体:香川県 調査地点:高松港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] PCB類	21,000	4.5	12
[1-1] モノクロロビフェニル類	88	0.1	0.3
[1-2] ジクロロビフェニル類	1,500	1	3
[1-3] トリクロロビフェニル類	6,600	0.5	1.2
[1-4] テトラクロロビフェニル類	5,800	0.3	0.8
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3.3'.4.4'-テトラクロロビフェニル(#77)	150	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル (#81)	5.7	0.2	0.5
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	3,800	0.4	1.1
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル(#105)	300	0.3	0.8
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#114)	18	0.2	0.4
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#118)	600	0.4	1.1
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル (#123)	13	0.3	0.8
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3.3',4.4',5-ペンタクロロビフェニル (#126)	4.7	0.2	0.5
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	2,300	0.6	1.6
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル (#156)	79	0.3	0.8
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2.3.3'.4.4'.5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	19	0.3	0.8
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2.3',4.4',5.5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	30	0.4	1.0
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3.3'.4.4'.5.5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	1.0	0.3	0.8
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	670	0.6	1.5
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2.2'.3.3'.4.4'.5-ヘプタクロロビフェニル(#170)	95	0.5	1.4
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2:3,3; +,4:,5-	200	0.6	1.5
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5.5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	5.0	0.3	0.7
[1-7-3]  コクラケー TCBのクラ 2,5,5,4,4,5,5 - ペクップロロピクェニル ( # 187)    [1-8] オクタクロロビフェニル類	120	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	15	0.3	0.8
[1-0] デカクロロビフェニル類	12	0.4	1.0
[2] HCB(ヘキサクロロベンゼン)	120	3	7
[4] ディルドリン	200	2	5
4  ナイルドウン  5  エンドリン	25	0.4	1.1
[3] エンドリン	4,000	2.5	6.5
/  クロルテン類   (7-1) cis-クロルデン	1,100	0.4	1.1
	1,100	0.4	1.3
	20	0.3	2.2
	540	0.9	1.1
[7-4] <i>cis</i> - ノナクロル [7-5] <i>trans</i> - ノナクロル	1.200	0.4	0.8
1/-5  <i>trans-</i> -/	69	1.8	4.7
8-1  ヘプタクロル類	48		
[8-1] ヘフタクロル [8-2] <i>cis</i> -ヘブタクロルエポキシド	21	0.7	1.8 0.6
		0.2	2.3
[8-3] trans - ヘプタクロルエポキシド	nd 2.2	0.9	0.9
[10] マイレックス		***	***
[11-1] a-HCH	350	0.6	1.5
[11-2] β-HCH	500	1	3
[11-3] y-HCH(別名:リンデン)	63	1	3
[11-4] δ-HCH	180	0.5	1.4

| <u>11-4| θ-HCH</u> (注1)検出下限値以上を検出とした。 (注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

平成23年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名:モニタリング調査 調査媒体:底質(単位:pg/g-dry) 地方公共団体:香川県 調査地点:高松港

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[12] クロルデコン	nd	0.20	0.40
[13] ヘキサブロモビフェニル類	nd	1.4	3.6
[13-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモビフェニル(#153)	nd	0.4	1.0
[13-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモビフェニル(#154)	nd	0.2	0.6
[13-3] 2,2',4,4',6,6'-ヘキサプロモビフェニル(#155)	nd	0.1	0.3
[13-4] 2,3,3',4,4',5-ヘキサプロモビフェニル (#156)	nd	0.4	1.0
[13-5] 3,3',4,4',5,5'-ヘキサプロモビフェニル(#169)	nd	0.3	0.7
[14] ポリプロモジフェニルエーテル類(臭素数が4から10までのもの)	99,000	47	100
[14-1] テトラプロモジフェニルエーテル類	tr(6)	4	9
[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラプロモジフェニルエーテル( # 47 )	87	10	30
[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類	tr(5)	4	6
[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル(#99)	52	2	5
[14-3] ヘキサプロモジフェニルエーテル類	120	3	9
[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサプロモジフェニルエーテル(#153)	12	1	2
[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサプロモジフェニルエーテル(# 154)	17	1	3
[[14-4] ヘプタプロモジフェニルエーテル類	150	3	7
[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタプロモジフェニルエーテル(#175)及び	48	3	7
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル(#183)の合計値			
[14-5] オクタプロモジフェニルエーテル類	190	4	10
[14-6] ノナプロモジフェニルエーテル類	4,400	9	23
[14-7] デカプロモジフェニルエーテル	93,000	20	40
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 ( PFOS )	67	2	5
[16] ペルフルオロオクタン酸 ( PFOA )	250	2	5
[17] ペンタクロロベンゼン	110	2	5
[18] エンドスルファン類	59	14	39
[18-1] α-エンドスルファン	50	10	30
[18-2] β-エンドスルファン	9	4	9
[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類	6,400		
	nd	1,200	1,700
	3,900		
[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	1,800		
	510	280	420
	1,600		
[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	350		
	nd	170	250
	260		
[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	4,200		
	430	260	400
	2,000		
[19-4] δ-1,2,5,6,9,10-ヘキサプロモシクロドデカン	nd		
	nd	250	350
	nd		
[19-5] ε-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン	nd		
<u> </u>	nd	210	280
	nd	1	
[20] N.N-ジメチルホルムアミド	nd	2,600	
77.131 277 743743	nd		3,200
	nd		
/ 注1 〉 接中工阻値以上を接中レーを	II.u	1	I

(注1)検出下限値以上を検出とした。 (注2) 定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。